

(地域密着型) 特別養護老人ホーム櫻ホーム西神

(認知症対応型通所介護) デイサービスセンターさくらさく

令和5年度 第5回運営推進会議 議事録

日 時：令和 5 年 12 月 21 日 (木)

時 間：10:00~11:00

開催場所：櫻ホーム西神 4 F 多目的室

出席者：別紙参照

1 自己紹介・あいさつ

(1) 出席者と参加者の自己紹介

(2) 施設長挨拶：本日は、大変寒い中お集まりいただきありがとうございます。やっと冬らしくなってきましたが、体調管理が難しい時期でもありますので、引き続き感染対策に努めてまいりたいと思います。先日、クリスマス会・家族会を開催させていただきましたので、本日はそのご報告もさせていただきます。また、来年度は診療報酬の改定がありますので、こちらについては決まり次第報告させていただきます。よろしくお願いいたします。

2 事業運営に係るご報告

以下、別紙（令和5年第5回運営推進会議櫻ホーム西神）をもとに説明を行った。

(1) (地域密着型) 特別養護老人ホーム櫻ホーム西神

① 稼働率 (P4)

資料に沿って現状の説明を行う。

目標 98% に対し、ユニット型 10 月 95.93%、11 月 97.54%。地域密着型 10 月 95%、11 月 98.05%。合算で 10 月 95.81%、11 月 97.63%。ショートステイ合算で 10 月 98.23%、11 月 99.05% と目標達成している。本年度の 11 月までの平均はユニット型 95.24%、地域密着型 97.22%、合算で 95.63%。ショートステイ合算で 97.13% となっている。

空床ショートステイ 11 月空室 59 室に対して利用日数 34 日で利用率 57.62%。今年度 11 月までの平均は 31.11% となっている。

② ご入居者の概要 (P5~7)

資料に沿って説明を行う。

保険者別利用状況はユニット型 神戸市 50 名、明石市 4 名、地域密着型は神戸市在住の方のみの利用となっている。年齢・性別状況はユニット型 男性平均 85.1 歳、女性平均 88.2 歳、地域密着型 男性平均 84.5 歳、女性平均 85.7 歳となっている。平均介護度はユニット型 3.90 (全国平均 3.94) 地域密着型 3.68 (全国平均 3.98) となっている。

③ 入院者の概要 (P8)

資料に沿って説明を行う。

12 月 20 日現在の入院者数は 0 名。平均入院日数 ユニット型 25.6 日、地域密着型 55.3 日。病院、ご家族と話しながら早期退院調整を行う。

④ 入居申し込み状況 (P9)

資料に沿って説明を行う。

12月20日現在の待機者数は、ユニット12名（男性6名 女性6名）、多床室6名（男性2名 女性4名）となっている。平均介護度は3.41で、平均年齢は81.3歳となっている。

⑤ 職員の動向（P10）

資料に沿って説明を行う。

10月退職者 正規介護職員 1名（事務）、11月退職者 パート職員1名（介護）。10月入職者 正規職員1名（看護）、11月入職者 正規職員2名（介護）である。

⑥ 新型コロナウイルスワクチン・インフルエンザ接種報告（P11～12）

資料に沿って説明を行う。

新型コロナウイルスワクチンにご入居者・職員合わせ72名、インフルエンザワクチンは155名が接種済みとなっている。

⑦ 面会時のお願い（P13）

別紙参照「ご入居者様の居室での直接面会について」「面会者健康チェック問診票」

令和2年4月に開設して以来、一度も居室での面会が行われていなかったが、令和6年1月9日より開始させていただく。面会ルールについては別紙記載通り。

⑧ 事故・苦情の発生状況（P14～18）

資料に沿って説明を行う。

（P14）10月の事故について。転倒事故、次いで転落事故が多い。トラブルの内容：認知症のご入居者が他ご入居者の居室に入ってしまったことによる。

（P15）11月の事故について。転倒事故、次いで転落事故が多い。トラブルの内容：認知症のご入居者が他ご入居者を軽く叩いてしまったことによる。

（P16）事故の場所について。居室内が最も多い。

（P17）ヒヤリハットについて。見守り強化、立位訓練など対策し事故防止につなげていく。

⑨ イベント食の特別徴収とイベント内容報告（P19～21）

スライドにてクリスマス会の様子を紹介する。押部カントリー吹奏楽団21名に来ていただき、生演奏にご入居者も大変喜ばれていた。イベント食についても美味しいと好評であった。

⑩ 家族会（P22）

12月17日（日）家族会を開催した。参加者10名、zoom参加者26名、合計36名のご家族に参加していただいた。内容は主に以下の6点について説明を行った。①令和6年1月9日からの面会方法について ②令和6年度介護保険法審議案について ③新型コロナワクチン接種報告 ④看取り介護 ⑤イベント食の実施 ⑥この1年間の取り組みについて

⑪ 介護保険外サービス費用について（P23）

食費、理美容代について説明を行う。

（2）デイサービスセンターさくらさく（P24～31）

資料に沿って、以下の内容を報告する。

① 利用状況について（P25）

登録者数は22名（男性11名、女性11名）、平均介護度は2.2、平均年齢は83歳となっている。

② ご利用者概要について（P26）

表を用いて地区別、回数別、要介護度別の利用状況を説明する。地区では栄に次いで美穂が丘・桜が丘と近隣が多いが、狩場台・学園東など遠方からの利用もある。回数は週2回の利用が多い。要介護度は1の方が多く、次いで要介護度2、3となっている。

③ 稼働率について (P27)

今年度の目標 80% に対し 11 月までで 74.5% と達成できていない。

④ 事故の発生・苦情状況と詳細について (P28)

10 月ヒヤリハット 1 件の内容はご利用者がベランダに出ていた。施錠・見守りし対策している。11 月ヒヤリハット 2 件の内容は車いすからずり落ちそうになった。他のご利用者のおやつを食べようとされた。

⑤ デイでの様子について (P29)

写真で紹介する。外出レクでは、神戸ワイナリーを歩行訓練も兼ねて気分転換に散歩した。施設の周りの散歩やミニ運動会を開催するなど、日頃のレクリエーションで運動を取り入れるようにしている。昼食レクでは、焼きそばを作った。元主婦の方々に腕を振るっていただき、美味しく出来上がった。

⑥ 認知症カフェの開催について (P30)

10 月・11 月は介護予防体操・脳トレ、12 月は理学療法士による「骨について」のミニ講座を中心に開催した。1 月は当診療所医師による「認知症について」のミニ講座を予定している。

⑦ 介護保険外サービス費用について (P31)

昼食、おやつ、希望者には夕食、理美容のサービスが受けられる。

⑧ 地域活動について (P31)

10 月 22 日の桜が丘コープ祭りに参加し、介護相談・体組成計測コーナーを担当した。大変盛り上がり、次回も参加を考えている。

3 今年 1 年間の取り組み

今年 1 年間の取り組みをスライドにて紹介する。

4 その他（質疑応答）

委員からのご意見により、今回より「委員」のみの記載とする。

- (1) 委員：デイでは気分転換も兼ねて歩く練習をしているのはすごくいい。特養では転倒事故が多いが機能訓練は行っているのか。

【回答】入居者 100 名に対し 1 名の機能訓練指導員を配置している状況で、個別の機能訓練を行うことが難しく、生活の中でできることを行っていたり「生活リハビリ」が中心となっている。希望の方は外部のサービスを利用されている方もいる。月が丘の寄せ植えにご入居者と参加させていただいたが、今後はそのような外出や歩く機会を増やしていきたいと考えている。

- (2) 委員：1 年間のイベントの写真を見せてもらい、みなさんとてもいい顔をされていた。大事にされているのだなと感じた。やはり食べることは楽しみなので、イベント食など工夫されていていいと思う。

【回答】クリスマス会ではケーキバイキングを行ったが、普段からセレクトメニューの日があり、メニューを選ぶことを楽しんでいただいている。食事レクでカップ麺を選んで食べていただいたら、意外に好評でみなさんに喜んでいただけた。

- (3) デイ利用ご家族：妻が若年性アルツハイマー認知症を発症し進行が早く、週 4 回デイサービスでお世話になっている。その都度様子も報告してくれよくしていただいている。私の方が 10 歳年上で順番が違うと思ったが、人生思うようにはいかない。介護の大変さを実感している。食事の世話や下の世話。女性の方も介護で苦勞されている方は多いと思う。このま

ま病状は悪くなっていくが、よろしく願いしたい。

【回答】 よろしく願います。

(4) 特養入居ご家族：こちらに入居されている方の中で、母が最高齢になる。去年は2回程入退院を繰り返し病院でももうだめだと思っていた。「(櫻ホームに) 帰りたい。帰りたい。」と言うので最期には連れて帰ってあげたいと思い、医師の反対を押し切って退院し、帰ってきてから1年になる。スタッフも良くしてくれ、顔も穏やかになって、食事も食べるようになり元気になって、年が明けて105歳を迎える。こちらには本当に感謝している。

【回答】 ありがとうございます。

(5) 委員：近所に100歳の方がいて、足は悪いが自宅で暮らしている。地域・家族で見ていきたいが不安もある。施設でみんなと明るく楽しく過ごせるのもいいなと思った。どう過ごしたいのか、ご本人と話したいと思う。他にも今後の生活に不安を感じているお年寄りはいるので、何かあれば相談に乗っていただきたい。

【回答】 よろしく願います。

(6) 委員：行事・介護リフレッシュ教室などにホールを使わせていただき、連携・ご協力いただいている。来年1月にも使わせてもらう予定になっている。1月から居室で面会できることは、ご本人にとってもご家族にとってもいいことなので、感染対策しながら行っていただきたい。デイサービスは認知症対応型なので、認知症の方に細かく対応していただける。

【回答】 認知症対応型なので専門性がある。知名度が低いので、対象の方がいらっしゃれば、お声掛けお願いしたい。

(7) 委員：地域に介護予備軍はたくさんいる。地域の方は近くの施設に入りたいと望んでいる。待機者はいらぬのか。職員は足りているのか。

【回答】 待機者は現在18名。いつ頃入居できるのかというお問い合わせは多いが、優先度の高い方からの入居となるため明確には申し上げにくい。まずは申し込んでいただき、ご相談しながらになる。待機者は他の特養に比べて少ない。待機者がいなかった時もあるので、今後も営業はしていきたい。職員については人員基準を満たしてはいるが、介護職員一人の負担が大きいため、紹介会社やハローワークで入職を進めている。24時間職員が必要なので、夜勤もできる職員が入職してもらえると助かる。

4 さいごに

・入院の空きベッドを空床ショートで利用できることが少しずつ周知されてきている。入院されている方も居室費用を支払わずにすむメリットがある。ショート利用から空きが出ればスムーズに入居していただけるようになったことで、稼働率が上がってきている。

・職員の関係ではケア・アシスタントとして今年8名の雇用があった。制度は12月末までなので、来年からは全員パートとして継続していただけることとなり助かっている。みなさまのおかげ。今後も地域のみなさまからケア・アシスタントとして来ていただければありがたい。

・日本の人口が減少している上に要介護者は増加し、介護士不足は深刻で、国も介護職の賃金を上げる施策を立てている。今後も人員を確保していきたい。

・やっと面会ができるようになった。今後は、イベントにご家族も参加していただけるようにしていきたい。

・1月24日には押部地域包括支援センター主催で認知症についての講演会が当施設である。地域の方の参加をよろしく願いしたい。

次回開催予定：令和 6年 2月 15日（木） 10:00～11:00

出席者

（第三者委員）

世良 英雄	押部谷東ふれあいのまちづくり協議会	委員長	
福永 君江	押部谷西民生委員児童委員協議会	会長	
納見 年子	桜が丘ふれあいのまちづくり協議会	委員長	
道本 彩	おしべあんしんすこやかセンター		
小林 達男	デイサービスセンターさくらさくご利用者		ご家族
吉田 鈴子	地域密着型特養櫻ホーム西神ご入居者		ご家族

（櫻ホーム西神、デイサービスセンターさくらさく）

馬場 宏知	施設長	
眞杉 佳憲	事務局長	
内田 創一郎	デイサービスセンターさくらさく管理者	
北野 諭士	生活相談員課長	
長田 知花	生活相談員	
松崎 淳子	施設介護支援専門員	